

Advancing Cancer Diagnostics
Improving Lives

Leica
BIOSYSTEMS

HistoCore Arcadia

パラフィン包埋装置
複雑な包埋作業をシンプルに



包埋の重要性を理解しているゆえに

広い作業エリア



左右対称で見通しのよいワークスペースにより、注意力を逸らすことなく、カセット、モールド、およびその他のアクセサリーを温かく保ち、スムーズなワークフローを可能にします。

余裕あるトレイ



開けやすいトレイは、カセットおよびモールドに効率的にアクセスでき、スムーズなバッチ処理が可能です。トレイの蓋は温度を安定的に保つために、半開きの状態にしておくことが可能です。

安定性



操作性を高めるエルゴノミックなリストパッドにより、非常に難度の高い生検試料を包埋する際でも手元をしっかり安定させ、精密な操作がしやすくなります。

お客様の
ニーズに合った
包埋システムを
作りました。



- ▶ HistoCore Arcadia は、スムーズなワークフロー、シンプルな操作、そして正確なコントロールを可能にします。
- ▶ リストパッドにより、快適性と安定性が向上します。
- ▶ 小さな生検試料を包埋する時に活躍する拡大鏡や、直観的な操作およびモニターを可能にする LCD タッチスクリーンを装備しています。

各ステップでのワークフロー改善を支援します

クリアな視認性



明るい白色 LED は、ほとんどの透明な試料のコントラストと視認性を向上させます。ワイドなレンズを使用し、直線的に配置されたユーザーフレンドリーな拡大鏡が付いていますので、微細で非常に手間がかかっていた生検試料を包埋する作業効率が大幅に改善されます。

余裕のある冷却スペース



信頼性は非常に重要です。そのために周辺温度に応じて高い作業量を維持するコールドプレートを作りました。自己制御のメカニズムが広い表面をつねに最適な温度に保ち、スムーズなワークフローを実現します。

クリーニングが簡単



クリーニングしやすい金属製フレームとシリコンコーティングのリストパッドを採用。頑丈な構造の特殊なスクレイパーを使用することで、すべての溝やすき間を清潔に保つことができます。

技術仕様

▶ HistoCore Arcadia H - パラフィンディスペンサー

新規事項：

作動温度：	50 °C ~ 75 °C、1 °C 刻みで調節可能。
着脱式トレイ：	約 150 カセット (PELORIS のバスケットに対応)
パラフィンタンク：	最大 4L
照明：	白色 LED
ディスプレイ：	5.7 インチの静電容量式 LCD タッチスクリーン

その他の仕様：

電源：	100-120 V AC、50/60Hz
消費電力：	最大 1000 W
動作保証温度：	+20 °C ~ +30 °C
寸法 (D x W x H)：	636mm x 560mm x 384mm
重量：	27 kg
オプション品：	<ul style="list-style-type: none">ユーザーフレンドリーな拡大鏡溶融パラフィン用プレフィルターフットスイッチ

▶ HistoCore Arcadia C - コールドプレート

新規事項：

作動温度範囲：	-6 °C (自己制御)
最低保証作業能力：	30 分間に 65 ブロックの凝固
その他の仕様：	
電源：	100V AC、50/60Hz
消費電力：	最大 400 W
使用温度範囲：	+20 °C ~ +30 °C
寸法 (D x W x H)：	636mm x 400mm x 384mm
重量：	32 kg

▶ EG F - 加熱式ピンセット

寸法 (D x W x H)：	155 mm x 80 mm x 100 mm
重量：	約 1.5 kg
作動温度範囲：	+15 °C ~ +40 °C



包埋のためのトータルソリューション

- ▶ 優れたセクションングのためには入念な包埋と適切なオリエンテーションが必要です。このプロセスに伴う、繰り返し動作による疲労を防ぐために人間工学的に改良されたピンセットをお選びください。
- ▶ 包埋時に正しいパラフィンを選択することは、薄片試料作製時に質の高いセクションングを行うために非常に重要なことです。ライカバイオシステムズの広範な製品ラインナップからお客様の検査室のニーズに合った最適なパラフィンワックスをお選びください。
- ▶ Surgipath 9000 TRIMEASE は、パラフィン包埋ブロックの余分なバリを安全に取り除く装置です。
- ▶ Parafree ベースモールドの使用により、従来型のベースモールドよりも高い壁部によりワックスのバリ発生を防ぎます。

ライカ バイオシステムズ

ライカ バイオシステムズは、生検から診断に至る個々のプロセスを統合する、ワークフローソリューションとオートメーション化におけるグローバルリーダーです。私たちは生検から診断に至る全てのワークフローを持つ、業界で唯一の会社です。個々のプロセスステップ間の障壁を打破できるという意味で、私たちは独自の立場にあります。「いのちを救うための癌診断を向上する」という使命が、私たちの企業文化の中核をなしています。使い勝手に優れた、一貫して信頼性の高い製品を提供することで、ワークフロー効率および診断の信頼性向上に寄与します。ライカ バイオシステムズは、100ヶ国以上で事業展開し、本社はドイツのヌスロフにあります。



ライカ バイオシステムズ

は製品、品質およびサポートを一つに統合してお届けしています。ワークフローの改善や診断の明確性を高めるソリューションを提供し、本当に必要なもの—患者様に対するよりよいケアを実現する手助けをいたします。

ライカ マイクロシステムズ株式会社

本社 〒169-0075 Tel. 03-6758-5690
東京都新宿区高田馬場 1-29-9 Fax.03-5155-4337

大阪セールスオフィス 〒531-0072 Tel. 06-6374-9770
大阪市北区豊崎5-4-9 商業第2ビル10F Fax.06-6374-9772

名古屋セールスオフィス 〒460-0008 Tel. 052-222-3939
名古屋市中区栄2-3-31 CK22キリン広小路ビル5F Fax.052-222-3784

福岡セールスオフィス 〒812-0025 Tel. 092-282-9771
福岡市博多区店屋町8-30 博多フコク生命ビル12F Fax.092-282-9772

<http://www.LeicaBiosystems.com/jp> Email : lmc@LeicaBiosystems.com